メム・オロ・ペツ

～アイヌの人々が名付けた昔の芽室～

2022年
12月22日
芽室小学校
嶋野梨乃

アイヌの人々のくらし

アイヌの人々と和人

みなさんは、アイヌの人々を知っていますか？今回はアイヌの人々をしょうかいします。昔の和人はアイヌの人々を差別しました。そして、サケ漁、伝統的風習、ぎしきなどを日本政府の方針により禁止されてしまいました。その後の鈴木銃太郎らは、「アイヌの人々に農業を教えてあげました。そして「サケ漁禁止」反対の声もあげていましたが、差別の声が消えることはありませんでした。

アイヌの人々の「衣住食」

次にアイヌの人々の「衣住食」をしょうかいします。衣服は、狩で取った毛皮や、オヒョウなどから取ったせんいを使っていました。住居は、チセというかべにあつみのある四角い家で神窓という窓があります。食事は、主に「チェプオハウ」などの汁物やおかゆを食べていました。以上がアイヌの人々の衣住食です。

「カムイ」それは神の名

「カムイ」とは神様のことです。アイヌの人々は、動物、植物、火に水、道具などの生活に必要な物をカムイ（神）として大切にあつかいました。中には、「イオマンテ」などのぎ式もあります。

感想!!

衣住食、どれも取った物なるべく全て使うというしせいがすごいと思いました。